

# 「釜石市防災市民憲章」(案)について意見を募集します

東日本大震災で得た教訓を生かし、二度と同じ悲劇を繰り返さないために、災害から未来の命を守る市民総意の誓いとして「釜石市防災市民憲章」を制定します。  
釜石市防災市民憲章制定市民会議(以下、市民会議)が作成した憲章草案が市長に提言され(6月22日)、その案を基に釜石市防災市民憲章(案)を作成しました。  
この憲章案に対して広く市民の皆さんから意見を募集します。

## 釜石市防災市民憲章 命を守る

(題名)

(副題)

(前文)  
釜石市は、2011年3月11日に発生した東日本大震災の大津波により、千人を超える尊い命を喪った。その悲しみが、癒えることは決してない。  
しかし、古来より、先人たちが、度重なる災害や戦災をたくましく乗り越えてきたように、今、私たちは、ふるさと復興への途を歩み続けている。  
自然は恵みをもたらすし、ときには奪う。  
海と共に生き、その豊かさを享受してきたこの地で安全に暮らし続けていくためには、また起こるであろうあらゆる災害に対し、多くの教訓を生かしていかなければならない。  
未来の命を守るために、私たちは、ここに後世に継承する市民総意の誓いを掲げる。

### 備える

災害は ときと場所を選ばない  
避難訓練が 命を守る

### 逃げる

何度でも ひとりでも 安全な場所に いちはやく  
その勇気は ほかの命も救う

### 戻らない

一度逃げたら 戻らない 戻らせない  
その決断が 命をつなぐ

### 語り継ぐ

子どもたちに 自然と共に在るすべての人に  
震災から学んだ生き抜く知恵を 語り継ぐ

(結文)  
私たちは生きる。  
かけがえのないふるさと、釜石に共に生きる。

## 憲章案の解説

(本文)  
「命を守る」ための重要な教訓について、災害前(備える)、災害時(逃げる・戻らない)、災害後(語り継ぐ)の4つの項目に取りまとめたものです。  
「備える」 避難を可能とするのは、日ごろの訓練であり、その大切さを「からだ」で理解すること  
「逃げる」 避難を繰り返す大切さ、自分の素早い率先避難が、周りの避難を促すこと  
「戻らない」 お互いに避難の仕方を確認しておくなど、家族の信頼関係を築き行動すること  
「語り継ぐ」 これらの行動を実践し続け、「当たり前」となる災害文化を創ること  
(結文)  
これまでの度重なる災害などを乗り越えてきたように、自然の豊かさを享受しながら、これからも釜石の地で、共に助け合いながら生きる市民の決意を表しています。

## 意見募集要領

- 意見募集期間 7月2日(月)～7月31日(火)
- 閲覧場所  
市市民課、各地区生活応援センター、市保健福祉センター、市教育センター、図書館、市総合政策課 震災検証室、市広聴広報課に備え付ける他、市のホームページでも確認できます。
- 意見を提出できる人
  - ・市内に居住、または通勤、通学している人
  - ・市内に事務所などを持っている人など
- 記載内容  
提出意見とその理由(憲章案のどの部分に対する意見を記載)、住所、氏名、電話番号、勤務先または通学先(市外の人のみ)。
- 提出先  
持参、郵送、FAX、メールなど文書で市広聴広報課へ提出してください。  
〒026-8686 只越町3-9-13(市役所第1庁舎3階)  
FAX22-2678  
✉koutyou@city.kamaishi.iwate.jp
- 問い合わせ 市総合政策課 震災検証室 ☎27-8413

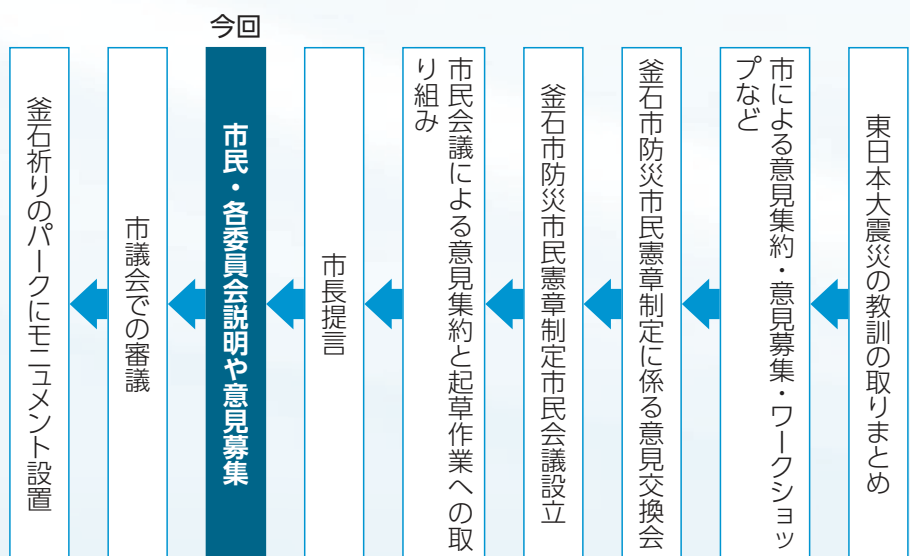
## これまでの動きと今後の予定

市は、平成23年度以降、検証委員会による検証作業を進め、6編の検証報告書を作成しました。この検証成果を基に市民向けの「証言・記録集」「教訓集」を取りまとめ、教訓集は平成28年11月に市内全世帯に配布。そして、この配布に併せて防災市民憲章の基本的な考え方に関する意見募集を行いました。また、児童生徒、保健・医療・福祉・介護事業関係者、釜石〇〇会議参加者、出前講座参加者、防災関係の研修会参加者などを対象にしたワークショップを開催し、意見をまとめてきました。これらの取り組みを通じて、240人の市民から406件の意見を集約しました。

その後、市民会議が立ち上がり、全9会場のワークショップ(約220人参加)や市民フォーラム(約80人参加)などを開催して、防災市民憲章の考え方や具体的なアイデアを集めてきました。これらを基に市民会議が議論を重ねてきたのが、防災市民憲章の草案です。

この草案の提言を受け、市は各委員会で協議、市政懇談会などで説明、今回の意見募集の実施を行い、9月の市議会に釜石市防災市民憲章制定の議案を提出します。

釜石市防災市民憲章が制定された場合は、来年3月に鶴住居駅前の防災センター跡地に建設される釜石折りのパークに防災市民憲章のモニメントを設置する予定です。



6月22日に防災市民憲章の草案が市長に提言されました(市長と市民会議の代表幹事ら)